

令和5年度 英語学習実施状況について

金沢市立森本小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和6年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	10.0	27.0	44.0	19.0	
問2	英語の勉強は大切だ。	58.0	32.0	6.0	4.0	
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	14.0	59.0	21.0	6.0	
問4	英語の授業の内容が分かる。	26.0	59.0	12.0	3.0	
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	16.0	49.0	27.0	9.0	
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	17.0	48.0	28.0	8.0	
問7	アルファベットの大文字が書ける。	92.0	7.0	1.0	0.0	
問8	アルファベットの小文字が書ける。	82.0	17.0	1.0	0.0	
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	74.0	22.0	2.0	1.0	
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	23.0	56.0	16.0	6.0	

②指導改善の具体策

・令和4年度と比べると、肯定的な割合の合計に大差はない。但し「アルファベットの文字が書ける」については高くなっており、金沢市と比較しても高い。これは繰り返し練習した成果と言える。しかし「英語の勉強が好きだ。」などの割合が低い。6年生のゴールが発表型が多くやり取りが少なくなり会話の楽しさを感じる機会が少なかったのが一つの原因と考えている。令和6年度からは新しい教科書になり発表の後にも質問や感想を述べる構成になっている。この構成を大切にしてお互いの対話的に授業を行っていきたい。また、5年生時に交流した中学校のALTとの交流も行い、通じた喜びを感じる機会を持ちたいと考えている。

③学校関係者評価

アンケートでは『英語が必要』『英語の授業内容がわかる』に高ポイントが集まっているのに対して、『英語が勉強が好き』のポイントが少ない。

英語は必要と感じているので、好きになる取り組みをしていって欲しい。

小学生から英語を学ぶことは、

- 1.早期習得のメリットがある。
- 2.国際的に使用される言葉なので進学や就職の機会を広げることが期待できる。

今後も英語の授業に力を入れていって欲しい。